

**製品名: NK-2R ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14716**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	48kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TACR2
別名	TACR2; NK2R; NKNAR; TAC2R; Substance-K receptor; SKR; NK-2 receptor; NK-2R; Neurokinin A receptor; Tachykinin receptor 2
遺伝子 ID	6865.0
SwissProt ID	P21452
免疫原	抗血清はヒト NK2R 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 301-350

**背景**

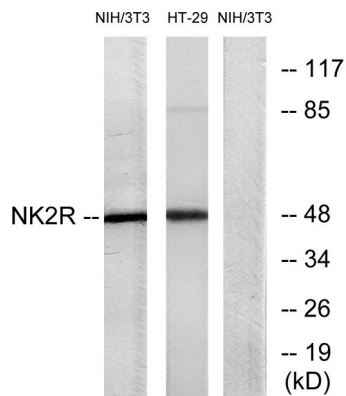
この遺伝子は、タキキニン受容体として機能する遺伝子ファミリーに属する。受容体への親和性は、配列の 5'末端の変異によって規

定される。このファミリーに属する受容体は、Gタンパク質および7つの疎水性膜貫通領域との相互作用を特徴とする。この遺伝子は、タキキニン神経ペプチドであるサブスタンス K (ニューロキニン A とも呼ばれる) の受容体をコードする。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: これは、タキキニン神経ペプチドであるサブスタンス K (ニューロキニン A) の受容体である。ホスファチジルイノシトール-カルシウムセカンドメッセンジャーシステムを活性化する G タンパク質と結合している。、その他: この受容体のタキキニンへの親和性の順位は、サブスタンス K > ニューロメジン K > サブスタンス P である。、類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。、

## 研究分野

カルシウム;神経活性リガンド-受容体相互作用;

## 画像データ



NIH/3T3 細胞および HT-29 細胞のライセートを NK2R 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。